

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和6年度第6回加東市部活動連絡協議会
開催日時	令和7年1月24日(金) 15時30分から16時20分まで
開催場所	社公民館 2階 視聴覚教室
議長の氏名 (委員長 平川 真也)	
出席及び欠席委員の氏名	
〔出席〕 6名	
平川真也委員 横山収宏委員 高村悠希委員	
日置和子委員 岸本善仁委員 井上裕子委員	
〔欠席〕 1名	
藤城凌聖委員	
説明のため出席した者の職氏名	
なし	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	
こども未来部 学校教育課 係長 石井 真史	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	
〔議題・報告〕	
1 開 会	
2 協 議	
(1) 令和6年度部活動練習状況について	
(2) 部活動指導員及び部活動外部指導者について	
(3) 部活動地域移行の状況について	
(4) その他	
3 閉 会	

〔会議結果〕

- (1) 令和6年度部活動練習状況について
- ・加東市部活動指導方針をもとに、適切に休養日を設けながら部活動を運営できている。
- (2) 部活動指導員及び部活動外部指導者について
- ・顧問との連携が図れており、生徒に細やかなアドバイスをすることができている。
 - ・部活動指導員の配置により、顧問と同様に指導が可能となった。
 - ・現在は教員との連携を図りながら運営ができていますので、今後地域移行された後の教員と指導者の連携が課題になる。
- (3) 部活動地域移行の状況について
- ・各校での実証事業の報告を参考に、課題を検証した。
(練習計画、大会運営・役員、鍵の管理、保護者対応など)
 - ・加東市としてはR7年度以降も、部活動指導員の拡充を図り、地域移行(展開)の体制を整えていく。
 - ・文化部の活動についても、地域との連携のあり方を、検討していく。

(4) その他

〔会議の経過〕

【1 開会】

(委員、自己紹介 7名出席)

事務局 [加東市部活動連絡協議会要綱第4条及び第5条に基づき、会長及び副会長を選出]

会長 あいさつ

【2 協議】

会長 令和6年度の部活動練習状況について事務局お願いします。

事務局 [資料に基づき説明]

p 2～5 練習状況について説明

各校の実施報告をもとに、加東市部活動ガイドラインに基づき、適切に休養日を設定して活動していることを確認。

会長 部活動指導員及び部活動外部指導者について事務局からお願いします。

事務局 [資料に基づき説明]

p 6 部活動指導員及び部活動外部指導者の配置状況について説明

6月に実施した部活動指導員研修会の概要(加東市部活動ガイドラインの順守、体罰やハラスメントの防止、熱中症対策および緊急時の対応、意見交流)について説明

会長 どの学校にも部活動指導員は入っておりますが、運営や大会引率についての現状を各校から情報提供してください。

委員 陸上部に2名部活動指導員として来ていただいております。大会の引率にも来ています。顧問が引率で不在のときに、残りの部員の練習を部活動指導員1人で見ていただくことはあります。その際、道具の管理などで不便を感じることがありました。

委員 ソフトテニス部では2学期から1名配置されています。部員は、いきいきと活動している様子が見られます。休日の活動では、部活動指導員が主に指導していますが、特に困った内容については、聞いておりません。

会長 陸上部、ソフトテニス部以外の状況はどうですか。

委員 サッカー部では練習試合の審判にも入っていただいております。公式戦は顧問と一緒に引率をしています。
剣道部が実証事業として、休日の活動は部活動指導員のみで指導をされているということですが、顧問の先生に話を聞いたところ、鍵の管理以外、指導については特に問題ないとのこと。ただ、剣道部では東播大会以上では教員でないと審判に入れないということで、今の状況であると結局、教員が大会の引率・運営を行わないといけないという状態です。

会長 競技によって要項が異なるということで、中体連主催の総体や新人戦でも、全ての競技において部活動指導員が引率可ということは大会規定で定められていますが、審判などでは多少の違いがあるということですね。
他はどうですか。

委員 男子バレーボール部、バドミントン部、女子バスケットボール部の3つの部活動については、練習は基本的に教員と一緒にしています。

会長 先ほどは運動部の事例について報告がありましたが、地域移行（展開）していく上でも、文化部の活動については、地域の指導者とどのように関わる取組がされていますか。

委員 今年度、秋の定期演奏会に向けて、地域の団体に学校に来ていただいて一緒に練習をし、本番も出演していただきました。引き続き、交流を図りたいと考えています。

会長 合同練習したのは、夏休みの平日ですか。

委員 夏休みの休日です。

会長 今日は欠席されていますが、教員と関わりについて、部活動指導員の立場から、どのように感じておられるか、事務局は聞いていますか。

事務局 成果については、顧問の先生が陸上競技の経験者であり、練習メニュー等の打ち合わせや運営について、連携が図れているとお聞きしています。全体練習の後、種目別の練習に分かれた際、指導者がきめ細やかなアドバイスができます。また、生徒との会話の中で気になっていることや困りごとを聞き、その情報を顧問と共有・連携したことで、トラブルの初期対応ができたこともあったそうです。一方、課題としては、将来的には教員が指導に携わらなくなると、緊急時の対応等に、不安を感じておられます。また普段の学校生活の様子を教員から聞いて、運営に活かしている部分も大きいので、保護者とのつながりも含めて、教員の存在を大きく感じているということです。

会長 各部活動において、おおむね部活動指導員との役割分担ができているとの報告を受けました。教員でないとできないこと、部活動指導員ができることが今後さらに明らかになっていけばと思います。実証事業をしている社中学校剣道部、滝野中学校女子卓球部、東条学園小中学校ソフトテニス部の報告も含めて、部活動の地域移行について事務局よりお願いします。

事務局 [資料に基づき説明]
別冊 p.1 国の動向 (学習指導要領上の扱い)
p.2 兵庫県の現状と動向 (生徒数の減少に対し、部活動の数が減少していないため、現在の形での部活動の維持は難しい)
p.4 考え方の方向性
p.8 地域移行(展開)の3つのモデルと、部活動指導員との連携について→(加東市としては部活動指導員を拡充していくことの確認)
[実証事業報告を資料に基づき説明]
レジュメ p.17 3校の実証事業における成果と課題

会長 今後の地域移行について、生涯学習課よりいかがですか。

委員 生涯学習課では、地域のスポーツ団体や文化の関係団体の方は、部活動の地域移行についてはかなり関心が高いと感じます。その中で教育的な意義や、時間、活動場所の確保、また保護者対応や生徒間のトラブルや対応など、今の部活動を地域の方が引き受けるという認識の方が多いため、不安に思っておられました。ただ、小学校と使う道具が変わらない競技については、前向きに考えておられる所が多いです。文化関係では、自分たちが普段している活動を一緒にすることについては歓迎する、と答えている団体も多いです。これから、受け入れていただくにあたっての条件等を整備していくことを、生涯学習課として考えています。

会長 今の説明に対して、ご質問等がありますか。
(質問なし) 協議は以上です。

【3 閉会】

令和7年2月18日